

平成 30 年 11 月 16 日

名古屋市教育医療記者会 各位

公立大学法人 名古屋市立大学
山の畑事務室 事務長 森 俊次
☎052(872)5701

(名古屋市政記者クラブと同時発表)



総合生命理学部開設記念 高校生対象 サイエンスパートナーシップイベント 「生命科学研究への扉」開催のご案内

名古屋市立大学 総合生命理学部が本年 4 月に開設したことを記念し、名古屋市科学館との共催で、**次世代を担う高校生を対象としたイベント**を以下のとおり開催いたします。

イベントは**生命科学をキーワード**として、名古屋市立大学の理系 2 研究科の教員が最先端の研究を紹介し、名古屋市科学館の学芸員が、国内有数の規模を誇る名古屋市科学館の魅力を紹介します。また、**参加者が研究者や学芸員と自由に話せる交流会**の時間も設けています。多くの方にこの企画を知っていただきたく、ここにご案内申し上げますとともに、あわせて取材につきましても是非ともご検討の程、よろしくお願ひいたします。

※名古屋市立大学と名古屋市科学館は、次世代の科学系・技術系人材の育成と地域社会の発展を目指して、平成 28 年 3 月に「サイエンスパートナーシップ」を締結し、連携を深めています。



今回のポイント

- 第一線で活躍する名古屋市立大学の教員が生命科学に関する最先端の研究成果を紹介
- 最近新しく設置された展示品を中心に学芸員が科学館の魅力を紹介、また、閉会後は展示室を自由に見学
- 参加者は、特別講演を行った研究者や学芸員とグループ対話方式で交流

入場無料!!

記

- 1 日 時 平成 30 年 12 月 9 日 (日) 13 時 30 分から 16 時 00 分まで(13 時 00 分開場)
- 2 場 所 名古屋市科学館 生命館地下 2 階 サイエンスホール
- 3 応募方法 メール (kanri-jimu@sec.nagoya-cu.ac.jp) または、往復はがきにてお申し込み
- 4 締 切 平成 30 年 11 月 30 日 (金) 必着
- 5 対 象 高校生 (中学生・同伴の保護者も参加可能)
- 6 内 容 (1) 特別講演
 - 「線虫×ロボット顕微鏡×人工知能」で、脳の秘密を明らかにする (システム自然科学研究科 教授 木村幸太郎)
 - 「ものが見えてくる過程」～研究することの魅力と感動～ (医学研究科長 教授 道川 誠)
 - 生命科学を身近に感じる『きっかけ』を科学館で (名古屋市科学館 学芸員 堀内 智子)(2) 研究者・学芸員との交流会 / (閉会後) 展示室自由見学
- 7 その他 取材をご希望の際は、予め担当者までご連絡をお願いいたします。

総合生命理学部開設記念



名古屋市立大学

×



名古屋市科学館

サイエンスパートナーシップ
イベント

生命科学 研究への扉

最先端の研究に触れ
研究者と直接対話ができる
特別プログラム

平成30年

12月9日(日)

13:30-16:00 (13:00開場)

名古屋市科学館

生命館地下2階サイエンスホール

〈対象〉高校生

(中学生・同伴の
保護者も参加可能)

定員
100名

申込
先着順

〈参加費〉無料

名 名古屋市立大学と名古屋市科学館は、次世代の科学系・技術系人材の育成と地域社会の発展を目指し、平成28年3月にサイエンスパートナーシップを締結しました。このイベントでは、名古屋市立大学の理系教員と名古屋市科学館の学芸員が「生命科学」の魅力を伝えるとともに、研究者や学芸員との交流を通じて、名市大での最先端の研究や国内有数の規模を誇る科学館の魅力を紹介します。

〈後援〉名古屋市／愛知県教育委員会

特別講演

「線虫×ロボット顕微鏡
×人工知能」で、
脳の秘密を明らかにする

木村 幸太郎

名古屋市立大学 大学院システム自然科学研究科 教授



「ものが見えてくる過程」
～研究することの魅力と感動～

道川 誠

名古屋市立大学 大学院医学研究科長



生命科学を身近に感じる
『きっかけ』を科学館で

堀内 智子

名古屋市科学館
学芸員

特別企画

研究者・学芸員との交流会
展示室自由見学



13:30 開会

司会：鈴木 善幸 名古屋市立大学 大学院システム自然科学研究科 教授

13:35 特別講演

「線虫×ロボット顕微鏡×人工知能」 で、脳の秘密を明らかにする [30分]

木村 幸太郎 名古屋市立大学 大学院システム自然科学研究科 教授

脳は、ものごとを感じ、判断し、記憶します。細胞の集まりである脳は、なぜこのような機能を実現できるのでしょうか？最も単純な脳を持つ「線虫」をロボット顕微鏡で観察し、その結果を人工知能などで解析する事で、ヒトにも共通する脳の秘密を明らかにしようとする私たちの研究を紹介します。

「ものが見えてくる過程」 ～研究することの魅力と感動～ [30分]

道川 誠 名古屋市立大学 大学院医学研究科長

ものを見る過程(新たな知を得る過程)こそ、科学することの本質であり、研究者のありようです。長い歴史を持つ人類の知の挑戦は、現在でも勢いを増して続いており、未知を既知のものにし、それを利用して生活を一変させてきました。本講演では、「ものが見えてくる過程」を追体験してもらい、科学すること、研究することの重要性、楽しみ、喜びを知っていただきたいと思います。

生命科学を身近に感じる 『きっかけ』を科学館で [30分]

堀内 智子 名古屋市科学館 学芸員

名古屋市科学館は「近代科学の知識の普及啓発」を目的としており、基本理念の1つに「科学の原理と応用を理解し、そのおもしろさ、楽しさを知っていただく」を掲げています。最近新しく設置された展示品を中心に科学館の活動を紹介し、とりあげている生命科学分野の話題や、担当学芸員がこめた思い、工夫についてもお話します。「きっかけ」を提供する役割について知っていただけたらと思います。

15:15 研究者・学芸員との交流会 (対象：高校生、中学生)

特別講演を行なった大学の教員や科学館の学芸員と皆さんで、グループ対話方式で交流します。講演を聞いて疑問に思ったこと、質問したいことや将来の進路など、気軽にお話しませんか。

保護者向けブース (対象：保護者)

保護者の方向けに名古屋市立大学のブースを出展いたします。



16:00 閉会

閉会后、科学館の展示室を自由に見学していただけます。

監修：赤津 裕康 名古屋市立大学 大学院医学研究科 教授

お申し込み

■メールでのお申し込み

件名に「生命科学研究への扉」、本文に ①参加者全員の氏名(ふりがな) ②学年 ③年齢 ④返信先メールアドレス ⑤電話番号を記載のうえ、下記まで送信してください。

※保護者同伴の場合は、どなたが保護者であるか明記してください。

kanri-jimu@sec.nagoya-cu.ac.jp

■往復はがきでのお申し込み

①生命科学研究への扉 ②参加者全員の氏名(ふりがな) ③学年 ④年齢 ⑤郵便番号・住所 ⑥電話番号を記載のうえ、下記まで送付してください。

※保護者同伴の場合は、どなたが保護者であるか明記してください。

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1
名古屋市立大学 山の畑事務室 管理係

締め切り

11月30日(金)必着

受付後、参加票をお送りします。

お問合せ先

TEL (052)872-5062

名古屋市立大学 山の畑事務室 管理係

会場周辺図



[地下鉄] 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅下車、4・5番出口から南へ徒歩5分

[市バス] 市バス「広小路伏見」下車、南へ徒歩5分

[名鉄バス] 名鉄バス「白川公園前」下車、北へ徒歩5分